

東京西脇多可の会会報

第22号

令和5年1月

■ 西脇事務局 西脇市役所市長公室 〒677-8511 兵庫県西脇市下戸田128-1 TEL.0795(22)3111 内線3053

■ 多可事務局 多可町役場企画秘書課 〒679-1192 兵庫県多可郡多可町中区中村町123 TEL.0795(32)2381

会長あいさつ

「コロナと働き方」

東京西脇多可の会

会長 谷本佳己



新型コロナの感染拡大が始まって3年近くが経過し、第8波を迎えているようですが、皆様、お元気にお過ごしでしょうか。

3年前は、情報が少ないうえに、重症化の速さや有名人の死亡、クラスターの発生など、強い恐怖心を抱いたものです。

そして、接触制限が強く叫ばれ、オリンピックの延期、イベントの中止、東京の都心でも人影を見ることが殆ど無いという異常な状態を目の当たりにもしました。

弊社でも、東京本社で感染者が確認され、オフィスの閉鎖と消毒、テレワーク、東京と工場間の往来禁止など大混乱をきたしました。

一方、忘れてならないことは、働き方に大きな影響を与えたことでしょう。働き方改革にはテレワークも含まれていましたが、新型コロナを契機に一気に普及し、導入した企業は2倍以上になった

ようです。また、テレワークで十分、仕事ができると分かった職種も多く、働き方の一つとして定着し地方移住が進むのではといった期待もあるようです。

事実、本社機能の地方移転を進めるという企業も表れてきました。ただ、生産性が下がったという評価やリアルワークの良さも見直され、これから働き方の多様化が進むと思われます。

このような中、国産の治療薬が承認されるなど明るい兆しも見えており、通常の季節性インフルエンザ並みになる日も近いかと思われますが、今冬は、この2年間、殆ど流行しなかったその季節性インフルエンザの大流行も危惧されておりますので、注意を怠らないようにしましょう。

最後に、会員の皆様が健康で、お元気にお過ごし下さることをお祈り申し上げます。

3年ぶりに開催します～総会・懇親会～

令和5年度 総会・懇親会

〇と き 令和5年1月21日(土) 午後1時から

〇ところ ホテルルポール麴町 サファイヤ

(千代田区平河町2-4-3)



※出欠報告がまだの方はお急ぎください。

2022

ふるさとだより

昨年の西脇市・多可町のご紹介します



黒田庄和牛のハンバーグ誕生 (9月29日)

西脇市特産品の黒田庄和牛を使った「黒田庄和牛『極』ハンバーグ」が完成し、西脇市はふるさと納税の返礼品として取り扱いを始めるなどPRしています。西脇多可料飲組合は昨年4月、西脇ローストビーフに続く新たなご当地グルメを開発。肉のうま味を楽しめるハンバーグに仕上がっており、2月からの一般販売を始めます。



「黒田庄和牛『極』ハンバーグ」

BEAMSと新商品開発 (10月26日)

西脇市内の7つの事業者がセレクトショップの「BEAMS JAPAN」と新商品25点を開発。地場産業の活性化を目的に、昨年度から取り組むもので、同社の審査を経て、播州織の産元商社のほか、飲食店やイチゴ農家などのアイデアが採用されました。

商品は播州織のバッグや洋服のほか、黒田庄和牛やイチゴの加工品など多彩なラインナップ。2月12日まで公式オンラインショップで販売しています。

また、市では、3月31日までふるさと納税の返礼品としても取り扱っており、全国に地場産品をPRしています。



共同開発した新商品の数々

播州織衣装が劇団四季の舞台に (1月29日)

市民交流施設の開館を記念し、劇団四季のファミリーミュージカル『はじまりの樹の神話～こそあどの森の物語～』を上演。親子連れらが躍動感あふれるダンスや歌の舞台を楽しみました。

演目は主人公・スキッパーが不思議な出会いをきっかけに「人とのつながり」の大切さに気付く心の成長の物語で、一部のキャラクターが播州織の衣装を着て舞台に登場しました。

令和3年3月に、西脇市と劇団四季は連携協定を締結。全国公演に向けて、市内の事業者などと劇団四季が、共同で舞台衣装を製作してきました。現在、東京で上演中のミュージカル『バケモノの子』の一部の衣装にも、播州織の生地が使用されています。



ファミリーミュージカル的一幕



播州織の衣装を着用した大昔の人々

西脇工・6年ぶり7度目の男女V (11月6日)

兵庫県高等学校駅伝競走大会で、西脇工業高校陸上競技部が6年ぶり7度目の男女優勝。男子は33回目、女子は9回目の全国大会出場を決めました。

男子は序盤から後続を寄せ付けぬ走りを見せ、2時間3分31秒の大会新記録で2年連続28度目の頂点に。粘り強いレースを展開した女子は、1時間12分01秒でゴールテープを切り、5年ぶりの栄冠をつかみました。

西脇市では、全国大会出場を前に広報特集号を発行。友好都市・北海道富良野市からも激励のメッセージが寄せられました。



県高等学校駅伝競走大会のゴール

多可町出身で読売巨人軍所属 翁田大勢さん「多可町ふるさと親善大使」に就任

2022年は、多可町出身で読売巨人軍の翁田大勢さんが大活躍！新人最多37セーブタイ、侍ジャパン強化試合2022選抜、セ・リーグ新人王など、素晴らしい記録を打ち出し、多可町に夢と希望を届けてくれました。

12月18日には、大勢投手が多可町に帰郷し、町として初めてとなる「多可町ふるさと親善大使」に就任しました。

これからもふるさとから変わらぬエールを送り続けます！



▲多可町役場の1階で大勢選手の写真展示を行いました。

◀37セーブを記録した瞬間（読売巨人軍提供）

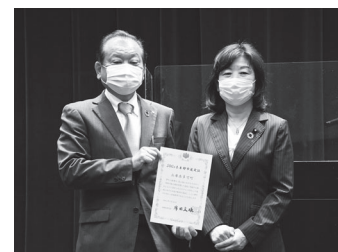


多可町が「SDG s 未来都市」に選定 (5月20日)

多可町が、兵庫県の町としては初めてとなる「SDG s 未来都市」に選定されました。

多可町は、クアオルト健康ウォーキングを核とした森林サービス産業をはじめ、豊かな森林を活用して木材による地域経済の循環を形成するとともに、林業技術の継承と活性化を図っています。

これまでのまちづくりの取り組みを機に、2030年のその先の未来を見つめ、新たなまちづくりに邁進します。



多可町日本酒フェスタ2022 (10月2日)

多可町は「山田錦」の母である「山田穂」の発祥の地であり、「山田錦発祥のまち」です。

10月2日に、ベルディーホールを会場に、縁のある15歳元のお酒が試飲できる「多可町日本酒フェスタ2022」を開催しました。山田錦PR大使である加藤登紀子さんもゲスト出演するなど、日本酒に酔いしれる秋のひとつとなりました。



日本クアオルト協議会大会 in多可 (9月29・30日)

9月29日・30日の2日間、多可町で「日本クアオルト協議会大会in多可」が開催されました。

全国から、クアオルト事業に取り組む8自治体が多可町に集まり、健康保養地事業の発表や多可町のクアオルト®健康ウォーキングを体験するなど交流を行いました。



3年ぶり！多可町ふれあいまつり (11月6日)

多可町ふれあいまつりを3年ぶりに開催しました。

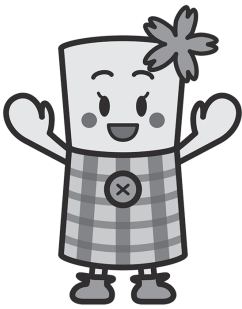
今年は、エーデルささゆりの芝生広場を中心に、さまざまなエリアに分散してブースを設置。体験や展示、販売など魅力たっぷりの店が並び、約3,500人が訪れました。



西脇市・多可町の話題が盛りだくさん

西脇市と多可町では、広報紙のほかにフェイスブックやライン、インスタグラムで最新の情報をお届けしています。

また、公式ユーチューブチャンネルでも地元の出来事などをご覧いただけます。

	西脇市		多可町	
				
				
				
				

会費の納入について

規約により、本会の会費は総会時に納入することになっています。また、会計年度は毎年1月1日に始まり、同年12月31日をもって終わります。

総会を欠席される方は、年会費を振込みにより納めてください。

◆年会費 2,000円

◆口座 次の2種類があります。

どちらかに振込みください。

①郵便局（郵便振替口座） ※振込手数料不要

●口座番号：00930-3-188810

●口座名：東京西脇多可の会

「払込取扱票」が必要な場合は郵送いたしますので、事務局へご連絡ください。

②三井住友銀行西脇支店

●店番号：441 ●口座番号：5321552

●口座名：東京西脇多可の会事務局

早崎育子（はやし イコ）

転居等の際はご一報を

住所や勤務先の異動がありましたら、お手数ですが事務局へお知らせください。

連絡がない場合、案内文書や広報紙などをお届けできないことがあります。ご協力をお願いします。

■新会員募集中■

西脇市と多可町にゆかりのある知人・友人をご紹介ください。入会はいつでも可能です。

「加入承諾書」は、事務局に連絡いただければお送りします。西脇市又は多可町のホームページからダウンロードすることもできます。

【西脇市ホームページ】

<https://www.city.nishiwaki.lg.jp>

【多可町ホームページ】

<https://www.town.taka.lg.jp>